

PTA活動紹介		高P連受付番号	1
PTA(学校)名	愛知県立佐織特別支援学校		部門No. 3(特別支援)
活動テーマ	障害をもつ子どもたちの防災について		
キーワード	啓発研修	障害をもつ子どもの防災	WithコロナでのPTA活動
開催日	令和4年10月18日(火)		
場所	愛知県立佐織特別支援学校会議室		
時間	9時30分から12時30分まで		
参加者	保護者約30名		
趣旨	地震災害、豪雨災害等のニュースが報道されるたび、障害をもつ子どもの保護者は「我が子をいかに守るか」という不安を抱える。その不安を少しでも払しょくさせるため、東日本大震災における障害者と支援者の活動を描いた映画『星に語りて~Starry Sky』の上映会を実施し、障害をもつ子どもたちの防災について語り合う機会を設けた。		
活動ポイント	特別支援学校の保護者にとって関心の高い「防災」というテーマを取り上げ、PTA活動への積極的な参加を目指した。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員・理事		
1 概要	新型コロナウイルス感染症拡大により集合型研修の実施が難しく、会員がPTA活動へいかに参加するかを模索していた。今年度に入り「Withコロナ」を意識した活動を検討していく中で、感染対策を万全にしての集合型研修ができないかと考えた。そこで人数制限をしておける研修会を実施し、その内容を参加できなかった会員へ周知するという方法での研修会を実施することとした。		
2 準備日程	<p>5月2日 PTA役員会・理事会にて今年度のPTA活動について審議。PTA防災指導部が学校備蓄品の見学を実施。</p> <p>6月22日 PTA役員会・理事会にて映画上映会と学校祭「さおり祭り」での防災関連展示を行うことを決定。</p> <p>9月8日 PTA役員会・理事会にて映画上映会の具体案(当日進行、係分担)を提示。</p> <p>9月15日 PTA会員保護者向けに映画の紹介付の案内文を配布。PTA会長がきょうされん愛知支部へ映画DVDの貸出申込。</p> <p>9月30日 参加希望の集約(規定人数内であったため抽選は実施せず。)</p> <p>10月13日 DVD受取。</p> <p>10月17日 前日会場準備(会場設営、案内掲示、感染対策備品の準備)。</p> <p>10月18日 上映会実施。感想アンケート実施、集計。</p> <p>10月21日 PTAだよりにて上映会の様子、感想等を会員へ周知。</p>		
3 会場	学校の会議室を使用。学校の感染対策マニュアルに準じ、会議室のコロナ禍での収容人数内で実施した。		

4 活動の様子



上映後は数名の方に感想を伺った。時間に余裕があれば、もっと感想や意見を伺って、活発な意見交換ができるとうかつた。全員に感想アンケートを配布した。アンケートには自由記述で「地域防災に臨むことや知りたいこと」といった質問を設け、意見集約を行った。



**PTAだより 令和4年度第4号 10月**  
 発行人：佐織特別支援学校PTA

PTA防災研修 映画観覧会

10月18日(火)に映画観覧会を行いました。役員・理事等約20名の皆さんにご参加いただきました。参加いただいた方の感想を紹介します。(匿名化済み)

「映画『星に語りて』は、東日本大震災での被災者や避難生活を送る中で、我が子を守るために奮闘する人々の姿が、胸を打たれた。被災者や避難生活を送る中で、我が子を守るために奮闘する人々の姿が、胸を打たれた。被災者や避難生活を送る中で、我が子を守るために奮闘する人々の姿が、胸を打たれた。」

「映画を観た後、子どもたちの防災について語り合う機会を設けた。PTA活動への積極的な参加を目指した。」

「PTAだより」に掲載された内容は、PTA活動の活性化に貢献しています。今後も、PTA活動の活性化に貢献していきます。

当日は役員・理事で受付、駐車場、進行の役割分担をした。受付では手指消毒と体温計測を実施しコロナ対策に努めた。参加者全員がそろったところでPTA会長と学校長から挨拶をし、上映をスタートした。映画の内容は東日本大震災での実際の出来事に基づいたもので、障害のある人の震災での死亡率が健常者の2倍であったことや震災下での厳しい現実を目の当たりにし、涙ぐまれる保護者の方がたくさんいらっしゃった。

アンケートを集約し、映画の内容と共にPTAだよりとして全会員に配付して周知を図った。

12月には学校祭において、PTA防災指導部で、学校の防災備蓄の紹介や様々な防災グッズ、校区内のハザードマップの展示を行い、防災意識の向上を目指していく。

5 まとめ

佐織特別支援学校PTAでは今年度「Withコロナ」におけるPTA活動を模索し、今回紹介した防災映画上映会の他にもWeb研修会「障がいのある子どもの性教育」を実施した。我が子の性の問題について全保護者にアンケートを実施し、そのアンケートをまとめ、日本福祉大学の伊藤修毅先生に講演を依頼し、動画で送って頂いたものを学校ホームページで公開し、今年度いっぱいには保護者の皆さんに見ていただけるようにした。また、以前から進めているベルマークの収集活動や会報誌の発刊なども実施している。

役員・理事ですら集合して話し合う機会を持つことが難しかった2年前と比べると、役員・理事が集まって活動することもできるようになってきている。感染者数が増減を繰り返しながら、いつになったら終息するのか先の見えないコロナ禍ではあるが、コロナ禍だったからこそ、今回紹介したような研修を思い付き、実施できたと思う。コロナ前の大規模の活動ができるようになることを祈りつつも、今だからできるPTA活動を意識して、今後も積極的に活動していきたい。